

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : 0.35mol/L硫酸カリウム内部液  
パーツNo. : HSG370201

**会社情報**

供給社名 : 株式会社 HIRANUMA  
住所 : 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1739  
担当部門 : 品質保証部  
電話番号 : (0120)47-6411 FAX 番号 : (029)240-0381

製造社名 : 株式会社 HIRANUMA  
住所 : 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1739

推奨用途 : 試験研究用  
使用上の制限 : 推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

GHS分類基準に該当しない

注意喚起語 : なし  
危険有害性情報 : GHS分類基準に該当しない

#### 注意書き

安全対策 : 非該当  
応急措置 : 非該当  
保管 : 非該当  
廃棄 : 非該当

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別  
: 混合物

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法番号	安衛法番号	
水	94	H <sub>2</sub> O	-	-	7732-18-5
硫酸カリウム	6.0	K <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	1-454	既存化学物質	7778-80-5

### 4. 応急措置

#### 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。

皮膚に付着した場合：直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。

目に入った場合：直ちに流水で十分に洗い流す。

飲み込んだ場合：直ちに水を飲ませる。

応急措置をする者の保護

：個人用保護具を着用する。

---

## 5. 火災時の措置

消火剤：この製品自体は燃焼しない。

使ってはならない消火剤

：特になし。

特定の消火方法：速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護：呼吸保護具を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

：作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

：特になし。

回収、中和

：漏洩した液は、紙、布などで拭き取る。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：できるだけ皮膚に付けないようにする。

保管

適切な保管条件：容器は密栓して冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料

：ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン等。

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会(2016年度版)

：設定されていない。

ACGIH(2015年度版)

：設定されていない。

#### 保護具

- 呼吸器用の保護具 : 特に必要ない。  
手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用する。  
眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。  
皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣

---

### 9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体  
色 : 無色  
臭い : 無臭  
pH : 5.5-7.5  
融点 : 約0°C  
沸点 : 約100°C  
引火点 : データなし  
自然発火点 : データなし  
分解温度 : データなし  
可燃性 : 不燃性  
蒸気圧 : データなし  
相対密度 : データなし  
密度 : 約1.0g/mL  
相対ガス密度 : データなし  
溶解度 : 水：自由に混合  
n-オクタノール/水分配係数(log Pow) : データなし  
爆発限界 (vol %) : データなし  
動粘性率 : データなし  
粒子特性 : データなし

---

### 10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 酸化剤と接触すると反応することがある。  
化学的安定性 : 通常条件で安定である。  
危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下では安定。  
避けるべき条件 : 日光、熱  
混触危険物質 : 酸化剤  
危険有害な分解生成物 : 硫黄酸化物

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口）	： 区分に該当しない ATEmix=115800 mg/kg
急性毒性（経皮）	： 分類できない
急性毒性（吸入）	： 区分に該当しない（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉じん、ミスト）
皮膚腐食性／刺激性	： 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	： 分類できない
呼吸器感作性	： 分類できない
皮膚感作性	： 分類できない
生殖細胞変異原性	： 分類できない
発がん性	： 分類できない
生殖毒性	： 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	： 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	： 分類できない
誤えん有害性	： 分類できない

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）	： 区分に該当しない 甲殻類 EC50m=15630 mg/L
水生環境有害性 長期（慢性）	： 区分に該当しない
残留性・分解性	： 追加情報なし
生体蓄積性	： 追加情報なし
土壤中の移動性	： 追加情報なし
オゾン層への有害性	： データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	： 多量の水で希釈し、pHを確認した後、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
汚染容器及び包装	： 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 海上輸送(IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当  
正式品名 (IMDG) : 非該当  
容器等級(IMDG) : 非該当  
輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

#### 航空輸送(IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当  
正式品名 (IATA) : 非該当  
容器等級 (IATA) : 非該当  
輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

海洋汚染物質 : 非該当

### 国内規制

陸上規制 : 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法の規定に従う。  
その他の情報 : 補足情報なし

---

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
労働安全衛生法 : 非該当

---

## 16. その他の情報

参考文献および参照ホームページ等

1) NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253 に基づいて作成しております。